

第28回青年部

中央委員会を開催

10月27日、JR九州労組福岡地本小倉支部会議室において、青年部中央委員会を開催し、ご来賓には、JR連合青年女性委員会鈴木事務長、交運共済福田九州事業本部長・笠係長、九州地区本部山崎副委員長・原書記長にお越し頂きました。

開会の挨拶後、鈴木青年部長の挨拶では、「今年は自然災害が多く発生し、被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。貨物会社においても大きな影響を受け、山陽線が全線復旧した現在でも、列車の遅れや

運休等で、作業変更などが多く生じている。このような時に事故は起こりやすいが、何事においても落ち着いて安全最優先の行動をしてほしい。組織について、この間連続して拡大があり、勇気をもった行動に敬意を表し、この流れを継続していきたい。

人事制度見直しについて、私達若い社員は大きな影響があるため、中身に異論があれば声を大にして上げてほしい」と述べられ、鈴木事務長からの挨拶では、青年女性委員会の取り組みや活動について、JR各社での労災発生状況等について述べられました。続いて交運共済笠係長より、マイカー共済や風水害共済についての説明等があり、山崎副委員長の挨拶では、最近の情勢や新人事制度について述べられました。



続いて執行部より、これまで一年間の活動を報告し、向こう一年間の活動方針について提起し、質疑応答に入りました。質疑応答では、「青年部の活動年齢について」、「民主化行動について」、「女性が働きやすい職場環境について」、「新人事制度について」等、多くの質問があり、執行部より集約答弁をし、その

後、向こう一年間の活動方針が、満場一致で承認されました。続いて役員改選に入り、新執行部体制が決まり、その後、鈴木青年部長から委員会アピール(案)を読みあげ、全体の拍手で承認され、閉会の挨拶後、鈴木青年部長による団結ガンバローでは成功裏に終わりました。その後、場所を移動し懇親会を開催し、小倉のグルメを嗜みながら更なる交流を深めました。

新役員体制

青年部長

鈴木教仁(東海・再任)

副青年部長

阿部和真(九州・新任)

東海地区本部スキルアップ学習会開催

10月13日、東海地区本部事務所に於いて、JR採用の役員・活動家を中心に「スキルアップ学習会」を開催しました。

学習会は、榎地区本部執行委員長を講師に、労働組合のメリット・デメリット、労働協約と労使協定、労使関係等について、約一時間半にわたって講義を受けました。今後も、労働組合活動をより深く理解し、JR貨物に相応しい労使関係と労働組合活動の実現と発展に向けて学習会を開催したいと思えます。



「今後の予定」

- 11月4、5日 退職者連絡会(博多)
- 11月16日 年末手当回答予定日
- 11月20日 JR連合代表者会議(都内)
- 12月 1日 第2回代表者会議(本部)
- 12月 2日 運転士連絡会(都内)
- 12月12日 JR連合政策シンポジウム(京都)

隣家の火事が我が家に！さて、保障はどうなる？

交運共済の火災共済なら、自家出火はもちろん隣家の火災による被害も保障。地震や台風などの自然災害保障も充実。



大切な家が災害にあつたら
火災共済/地震風水害共済

みんなで暮らしをガード
交運共済
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合